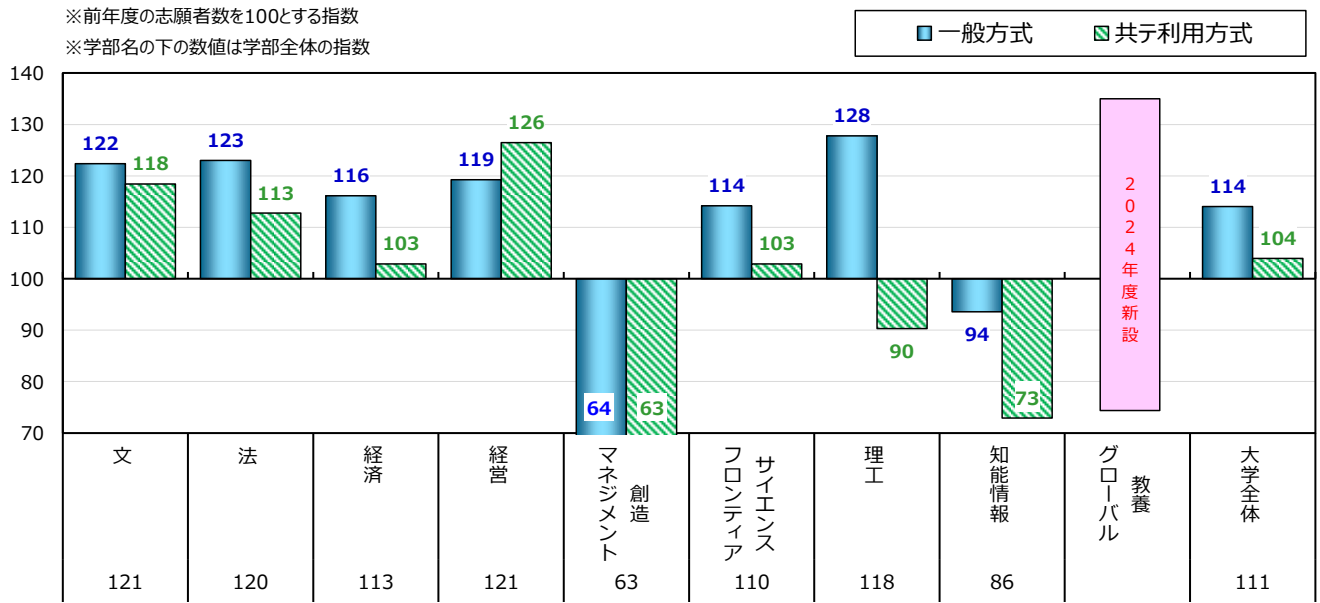


甲南大：大学全体では2年連続増加

一般：+1,663人 共テ：+190人



**主な入試変更点**

学環新設：グローバル教養学環 ※岡本キャンパス  
 入試科目：マネジメント創造<一般・後期>…面接の英語での質疑応答を廃止  
 外+面 ※面：個人面接または集団面接を実施(英語での質疑応答含むことがある)  
 →外+面 ※面：個人面接または集団面接を実施

理工(物理)<一般・後期>…必須から面接除外 数+外+面→数+外  
 配点変更：知能情報(知能情報)<一般・前期3教科型>…数<100>+理<100>+外<100>=総点<300>→数<200>+理<100>+外<200>=総点<500>  
 <一般・中期>数<100>+理<100>+外<100>=総点<300>→数<150>+理<100>+外<100>=総点<350>

**COMMENT ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数**

大学全体では、1,853人(111)の2年連続増加。新設のグローバル教養学環を除いた既存8学部合計でも1,798人(111)の増加。学部別では、既存8学部中6学部が増加。なお、理工を除くと、一般方式と共テ利用方式の増減が一致した。方式別では、一般方式は1,663人(114)の増加。2月募集のみでも、(113)の増加。前年度新規実施の<中期(英語外部試験利用型を除く)>(131)は周知の進み大幅増加。共通テスト利用方式は190人(104)のやや増加。2月募集のみでも、(105)のやや増加。前年度減少の反動は小さかったが、志願者数は5,000人を上回った。

**<一般方式>**

- 文(122)は、2年連続大幅増加。学科別では、5学科全てが増加。特に、(英語英米文)(135)、(人間科学)(133)、(歴史文化)(120)は大幅増加。
- 法(123)は、2年連続大幅増加。志願倍率は8.7倍→10.7倍にアップし、5年ぶりに10倍を上回った。
- 経済(116)は、2年連続大幅増加。志願倍率は9.8倍→11.7倍にアップし、3年ぶりに10倍を上回った。
- 経営(119)は、3年連続増加で2年連続大幅増加。志願倍率は9.8倍→11.9倍にアップし、4年ぶりに10倍を上回った。
- マネジメント創造(64)は、2年連続大幅増加の反動で大幅減少。前年度10倍を上回った志願倍率は12.9倍→8.2倍にダウンし、再び10倍を下回った。
- フロンティアサイエンス(114)は、2年連続増加。志願倍率は10.2倍→12.5倍にアップ。
- 理工(128)は、大幅増加で3年連続増加。学科別では、3学科とも増加。特に、(物理)(191)は前年度大幅減少の反動でほぼ倍増。
- 知能情報(94)は、前年度大幅増加の反動は小さく、やや減少。方式別では、<中期>(126)を除いた方式で減少。
- 新設のグローバル教養学環は、<一般・前期>のみの募集。募集人員5人、志願者数55人で、志願倍率は11.0倍だった。大学全体の<一般・前期>の志願倍率12.0倍を下回った。

**<共通テスト利用方式>**

- 文(118)は、大幅増加で5年ぶりに増加。学科別では、5学科全てで減少はなし。(人間科学)(142)、(社会)(127)は大幅増加、(英語英米文)(110)は増加、(歴史文化)(105)はやや増加。(日本語日本文)(100)は前年度と同数。
- 法(113)は、前年度大幅減少の反動で増加。2月募集のみでも(114)の増加。
- 経済(103)は、やや増加で6年ぶりに増加。2月募集のみでも(104)のやや増加。特に、<共テ併用・2教科型>(138)は大幅増加、<共テ併用・3教科型>(112)は増加。一方で、<共テ・前期(英語外部試験利用型)>(83)は大幅減少。
- 経営(126)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。2月募集のみでも(126)の大幅増加。特に<共テ併用・前期2教科>(135)、<共テ・前期>(134)、<共テ併用・前期3教科>(125)は大幅増加。
- マネジメント創造(63)は、2年連続大幅増加の反動で大幅減少。
- フロンティアサイエンス(103)は、やや増加で3年連続増加。
- 理工(90)は、2年連続減少。学科別では、3学科中2学科が減少で、(機能分子化)(81)、(生物)(84)はいずれも大幅減少。一方で、(物理)(107)はやや増加で4年ぶりに増加。
- 知能情報(73)は、前年度増加の反動で大幅減少。2018年度以来の300人台。2月募集のみでも(73)の大幅減少。方式別でも、全ての方式で減少。